

活動レポート



10年続けた歌の友愛訪問

私が所属している東灘区会では書道指導、歌の友愛訪問、ふれあい喫茶、囲碁・将棋・麻雀の指導、幼稚園での野菜・花作り・学級支援などさまざまなボランティア活動をしている。私は歌の友愛訪問で10年の節目を迎えた。ふれあい喫茶にも参加している。歌の友愛訪問では施設に入所や通所されている方々（ゲストさんと呼んでいる）に歌詞カードを配り、ナツメロ・童謡・季節感のある歌を持参したカセットテープの伴奏で一緒に合唱している（写真）。車椅子で体を動かし声をあげる人、マイク片手に堂々と歌う人、恥ずかしそうに歌う人…様々なゲスト約20～30人の大合唱である。旗を振りながら「六甲おろし」を歌い、最後に大泉逸郎の「これから音頭」を簡単な手足の運動（踊り）を交えながら大合唱して終了する。

ゲストさんの生き生きとした姿を見ることが「ありがとう」「また来てネ」と云って下さることで自分も元気づけられることを実感している。

（藤田 明弘・食文6期＝東灘区会）

興味津々？高齢者施設を見学

兵庫区会の有志20人で2月15日の例会後、みんなの関心が深い高齢者施設、「オリンピック兵庫」（兵庫区小松通）を訪問しました。館長さんの説明によると、ここでは3種類のサービスを提供しているそうです。

グループホームでは、認知症の方が少人数で暮らし、スタッフと一緒に食事を作ったり、散歩や買い物に出かけたり、普通の生活をしています。私たちは、ビーチボールを投げ合って「受けてよ!」「よいしょ!」などと遊んでおられる様子をほほえまし

く見学しました。

ショートステイとデイサービス部門もあり、特にデイサービスが印象的でした。?デイサービスは、スタッフと一緒に、ゆったりと1日を過ごす場所で、決められたプログラムはありません。お昼ご飯を作ったり、お風呂に入ったり、庭の手入れをしたり、歌や手芸などに取り組んだりしています。私たちが見学した時は、甘酒を作っている人、塗り絵を楽しんでいる人、編み物をしている人……。皆さん和気あいあいとして楽しそうでした。

私は以前やっていたボランティアで、入所者の皆さんが食事の準備を一生懸命にしておられる様子を見ています。こんな光景を区会のみんなにも見てもらったら、今後の参考になるかな?と思い、これからは施設訪問を企画したいと思っています。きょうの参加者からも「来てよかった。勉強になった」と好評でしたので、希望があれば他区の方にも紹介します。下記へご連絡ください。（宮城智子・音文2期＝TEL/FAX 521-3391）

大修理の姫路城を楽しむ



平成大修理中の姫路城を見ようと、私たち西区会員は昨秋、日帰りのバス旅行にでかけました。お孫さんも交え総勢24人。途中、ヤマサ蒲鉾で竹輪やカニ蒲鉾の製造工程を見学し、たくさんのお土産を買い込みました。

お昼はイチオシの懷石料理を楽しみ、メーン・プログラムの姫路城へ。天守閣最上部まで一気に上り、瓦が外された大屋根・新たに発見された漆喰の隠し窓など、ガイドさんの説明にびっくりしながら見て回りました（写真）。好古園では紅葉が美しい日本庭園を散策、歴史館ではウン百万円?もする数々の浮世絵原画に見とれ、感嘆した次第です。

この日は一万歩も歩き回り、運動も充分。実り多い秋の一日となりました。（西区会・ 堺寿代）

●区会の活動レポートをお寄せください。